

スキトレ企画書

作成日： 2023 年 7 月 7 日

校名： 原田校

企画者： 浦

活動名：フリスビーゲーム

本活動の着眼点

体の使い方、力加減、空間把握が苦手な児童を対象

生活上の困り感 (実施者に確認して頂きたい内容)	目的・趣旨(OT 的視点)
<ul style="list-style-type: none">・ 的に入らない際の感情コントロールはどうか・ 道具の使い方は適切か・ 力加減が分からない・ 新しいことへの挑戦意欲がない	<ul style="list-style-type: none">・ 体の使い方（手だけの動きになっていないか）・ 狙った方向に飛ばせているか・ 目と手の協応は出来ているか・ 空間把握が出来ているか

活動の概要(実施者に確認して頂きたい内容)

【場所】

各事業所活動部屋

【所要時間】

約 20 分～30 分程度

【人数】

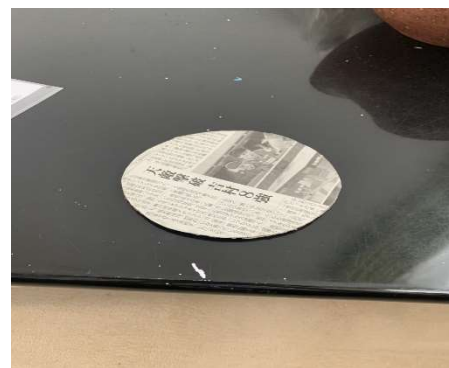
利用児童

【対象者】

- ・ ゲーム性ミッションが好きな児童
- ・ 距離感や力加減が難しい児童
- ・ 感情コントロールが難しい児童

【必要な道具】

- ・ 手作りフリスビー
- ・ フリスビーを入れるかご
- ・ マスキングテープ
- ・ かごをのせる机



活動の進め方

【進行方法・ルール】

- 1) 10 分前に活動の声かけを行う
- 2) 児童が集まったらルール説明・注意事項を行う

<ルール>

- ①ジャンケンなどで順番を決める

スキトレ企画書

②2分間でどれだけフリスビーを入れたか競う

③待っている児童は応援をして待つ

④2分経った後は箱に何個入ったか数える

⑤みんなで拍手をして称賛する

⑥片づけをして終わりの挨拶

<注意事項>

- ・ミッション前にフリスビーを投げない
- ・入らなくても笑ったりあおったりしない
- ・周りに人がいないことを確認して行う

【進行上の留意点】

- ・ルール説明後、1度デモンストレーションをしてやり方を見せる。
- ・コントロールや距離感が難しい児童にはスタッフが協力をする。
- ・ルールが守れない児童は声かけをし、聞けそうになれば参加できないことを伝える

【役割：進行・補助・+α】2名

進行：進行プラス全体を見る

補助：児童の見守り、上手く行えない児童のサポート

スタッフの着目点

- ・狙いを定めた方向に投げれているか
- ・手首だけでなく身体を使えているか
- ・相手のことを考えた行動や言動が出来ているか

活動を行う上での注意点

- ・投げたフリスビーが周りに当たらないように環境調整をしっかり行う
- ・約束やルールが守れない場合は参加できないことを伝える

予算

- ・フリスビー
- ・穴の開いた箱
- ・マスキングテープ

※手作りで行うため0円

計 0円

その他

※目と手の協応→目の動きに対して手の動きをあわせる能力